

東証プライム 3837



Ad-Sol Nissin

2024年3月期

決算短信：説明資料

2024年5月9日



01 業績ハイライト

02 2024年3月期 連結業績

03 2025年3月期 業績予想

04 株主還元



01 業績ハイライト

- 総括
- 2024年3月期 業績ポイント
(売上高・営業利益 / 受注高・受注残高)
- エネルギー(電力領域) 業績推移
- 2024年3月期 配当

総括

2024年3月期
業績

「売上高」「営業利益」「営業利益率」 **過去最高を更新!!**

■ 売上高 **140.7** 億円 (前期比 **9.6%**増)

- ・ 社会インフラ関連システム(電力・ガス、航空、宇宙等)が堅調に推移
- ・ 業務効率化や新サービス創出につながるDXシステム対応が好調

■ 営業利益 **14.3** 億円 (前期比 **18.8%**増)
(営業利益率 **10.2%**)

- ・ 売上総利益率の良化 : コンサルティング対応拡大、契約条件の見直し、品質強化策、オフショア開発等
- ・ 戦略投資を上回る利益創出

戦略投資: 全社員を対象とした処遇改定(平均5%、最大30%)、人材育成・リスキリング、生成AIへの取り組み、オフショア開発体制強化(ベトナム)、製品・ソリューション開発、オフィス増床、プロモーション等

2024年3月期
配当

「期末配当」 **増配** / 「**14期連続**」 **増配!!**

■ 年間配当 **43** 円 (前期比 **5円**増配)

- ・ 業績予想の超過達成や、配当方針等をふまえ、期初予想から**4円**増配
- ・ **14期連続**増配!!

1. 業績ハイライト

2024年3月期 業績ポイント(売上高・営業利益)

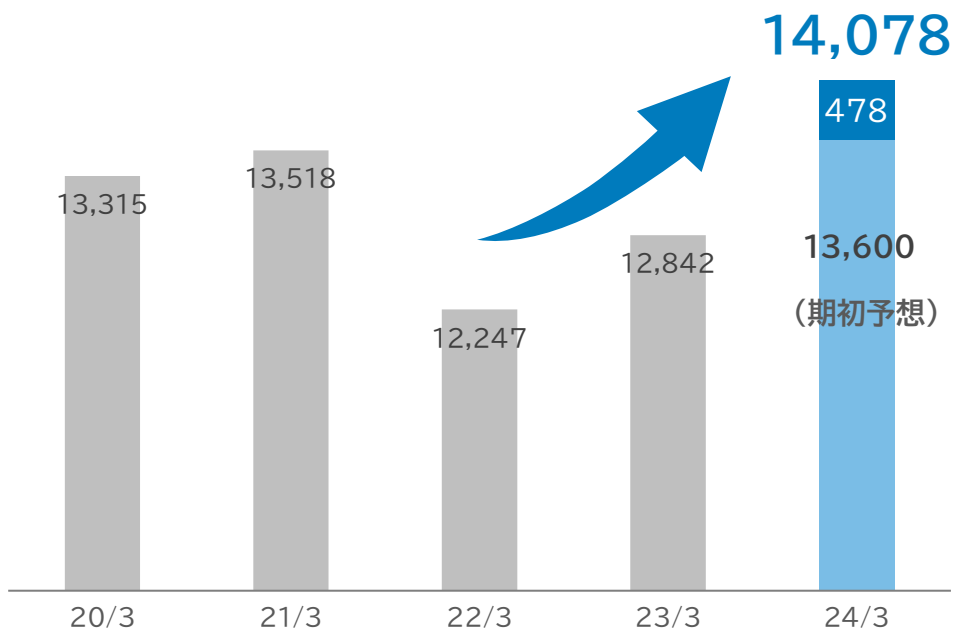
「売上高」「営業利益」「利益率」 **過去最高を更新!!**

売上高

14,078百万円 (9.6%増)

社会インフラ : エネルギー(電力)、交通・運輸(航空・宇宙)
先進インダストリー: 製造/サービス(DX)

(百万円)

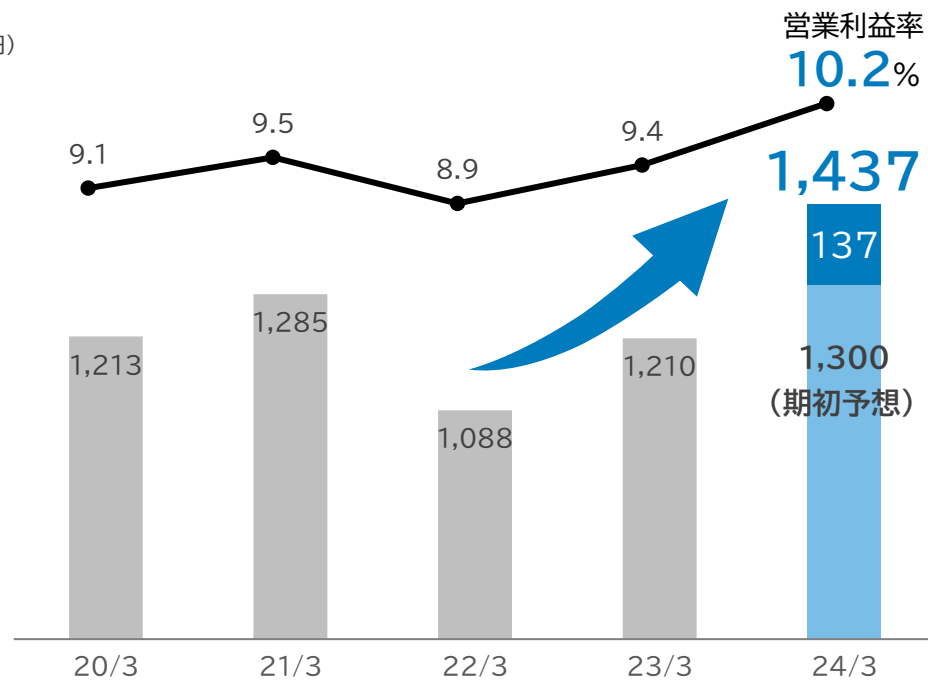


営業利益

1,437百万円 (18.8%増)

・コンサルティング拡大、契約条件の見直し、オフショア開発等
・戦略投資(人材、AI他)とコストコントロールの両立

(百万円)



1. 業績ハイライト

2024年3月期 業績ポイント(受注高・受注残高)

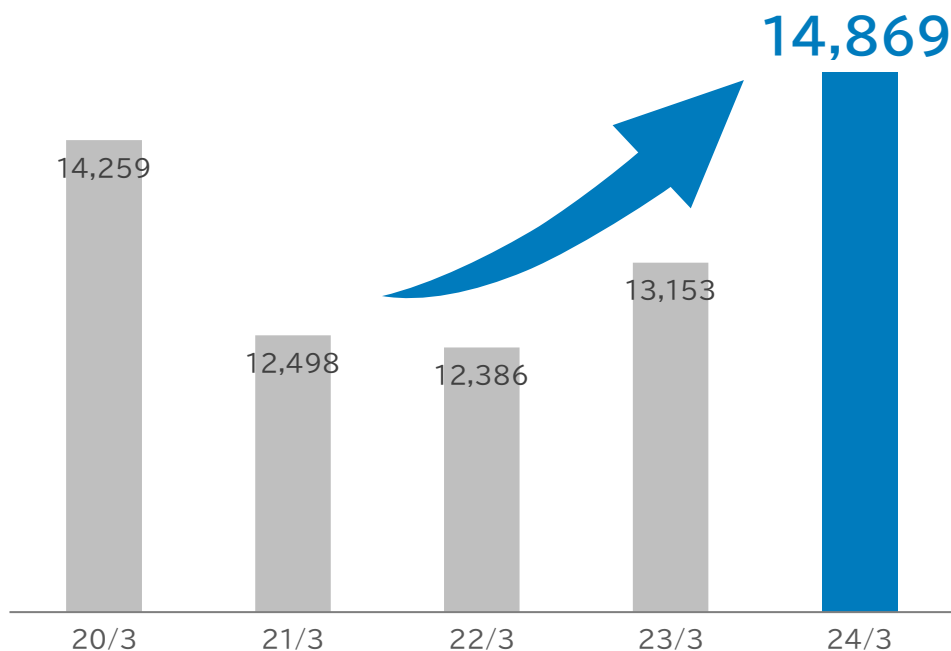
「受注高」「受注残高」 **過去最高**を更新!!

受注高 (累計)

14,869百万円 (13.0%増)

年間受注高 過去最高
(エネルギー、公共、サービス分野でのDX案件増加)

(百万円)

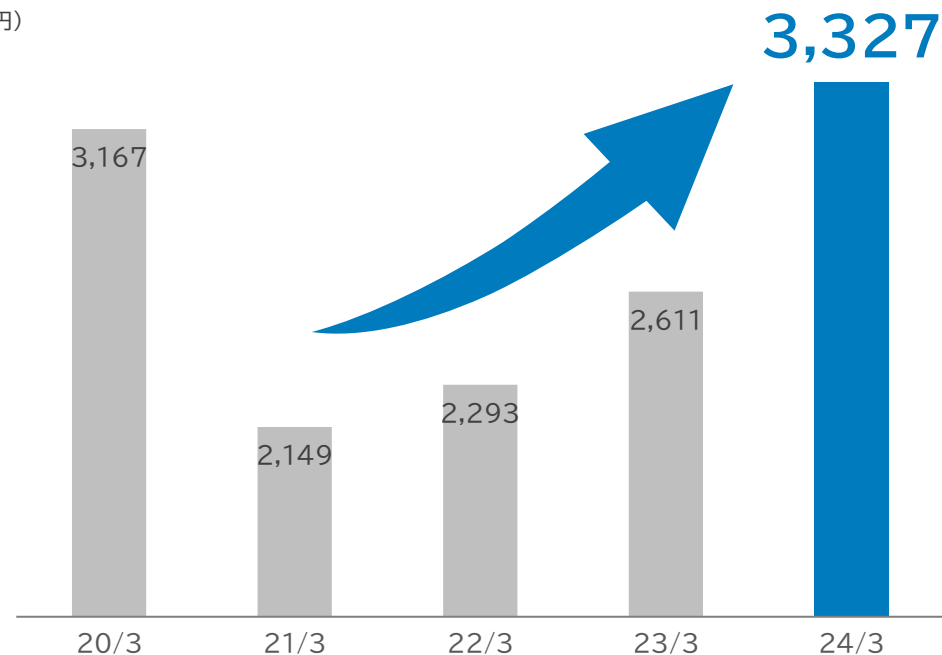


受注残高

3,327百万円 (27.4%増)

期末受注残高 過去最高
(長期・大型案件受注 : エネルギー、公共等)

(百万円)

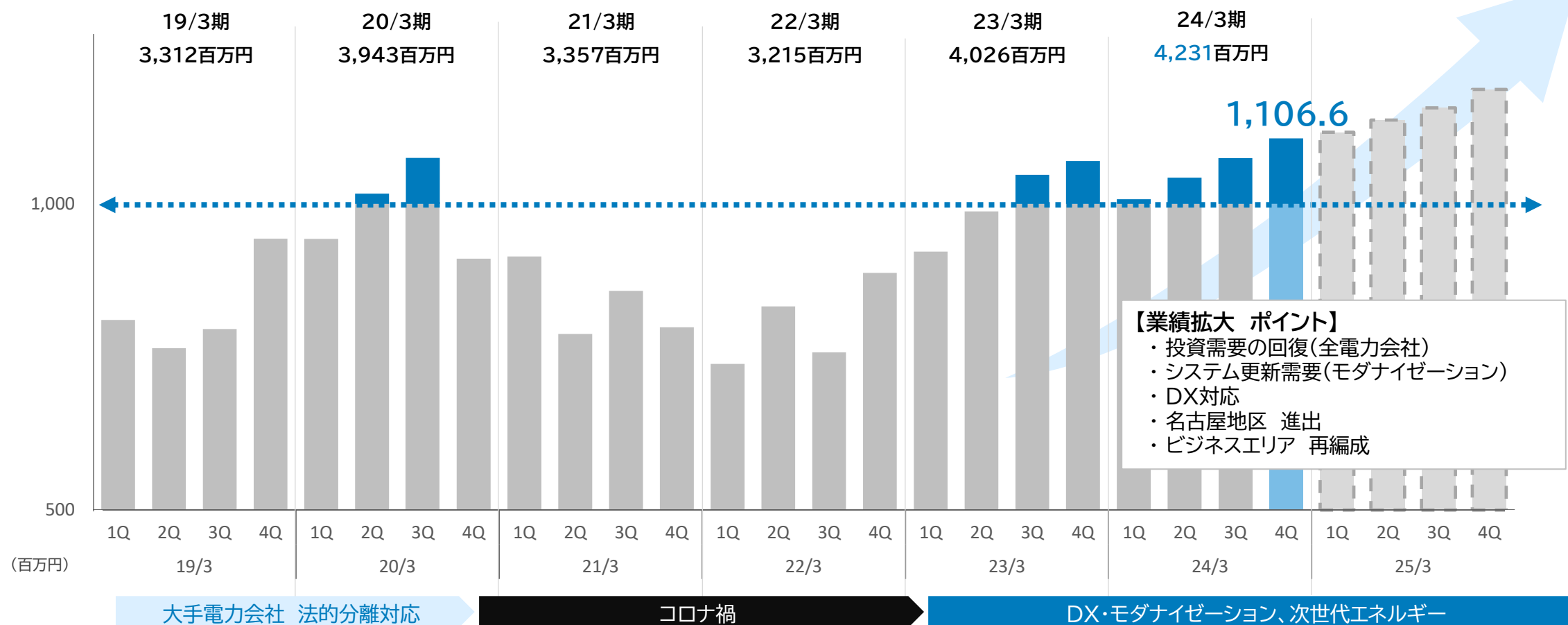


エネルギー(電力領域) 業績推移

エネルギー(電力) : **過去最高売上高** (年間/四半期)を更新!!

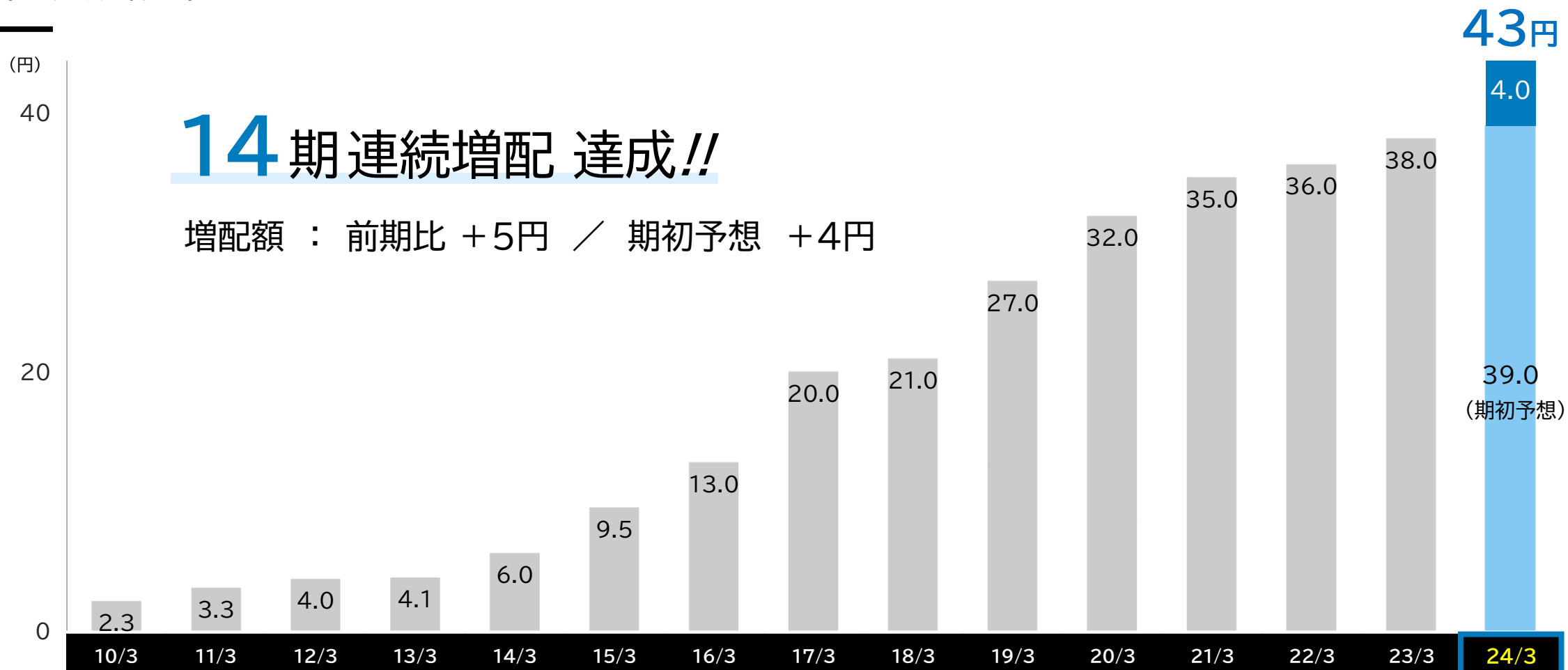
中部地区を中心に、長期・大型DX案件を複数受注

● 電力売上高 四半期推移



1. 業績ハイライト

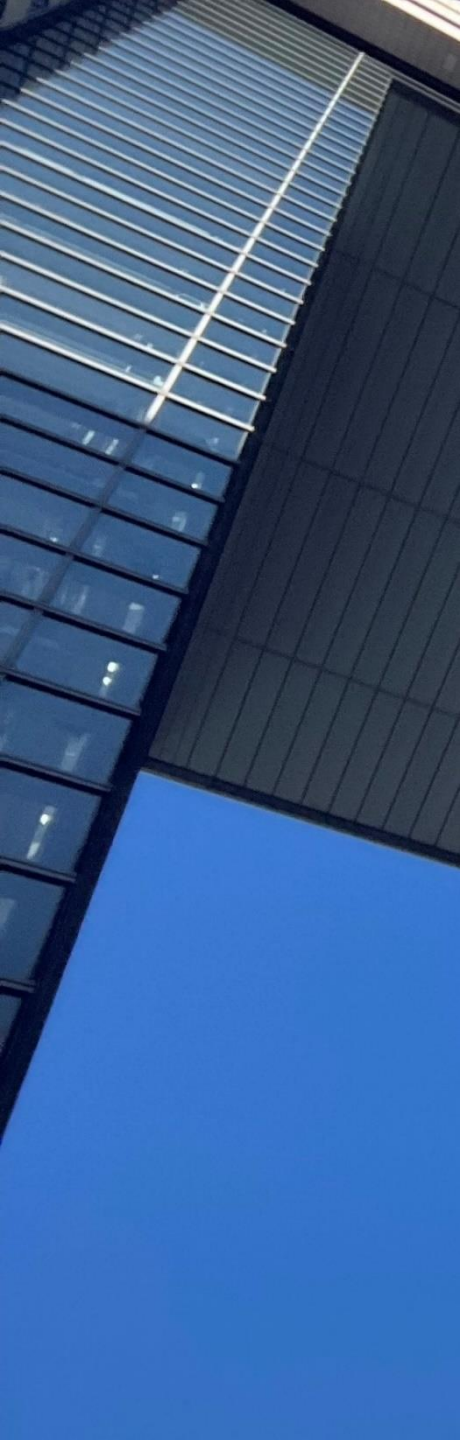
2024年3月期 配当



1株当たり当期純利益(円)	3.12	10.81	8.82	13.60	19.90	26.35	32.51	59.18	61.31	75.90	89.98	97.31	84.61	90.41	105.09
1株当たり配当金(円) ^{※1}	2.3	3.3	4.0	4.1	6.0	9.5	13.0	20.0	21.0	27.0	32.0	35.0	36.0	38.0	43.0
配当性向	74.7%	30.9%	45.4%	30.7%	30.2%	36.1%	40.0%	33.8%	34.3%	35.6%	35.6%	36.0%	42.5%	42.0%	40.9%
ROE	1.6%	5.5%	4.4%	6.3%	8.8%	10.4%	11.5%	18.8%	17.2%	18.9%	19.8%	17.2%	14.2%	13.6%	14.3%
DOE ^{※2}	1.2%	1.7%	2.0%	1.9%	2.7%	3.8%	4.6%	6.4%	5.9%	6.7%	7.0%	6.2%	6.0%	5.7%	5.8%

※1 2010年3月期から2017年3月期までの1株当たり当期純利益及び1株当たり配当金は、株式分割を考慮した額を記載しています（2016年10月1日に1株につき2株、2014年1月1日に1株につき3株の株式分割を実施）。

※2 DOE(自己資本配当率) = 配当性向 × ROE



02 2024年3月期 連結業績

- 損益計算書
- セグメント別業績
- 四半期推移
- 経常利益の分析
- 貸借対照表
- キャッシュ・フロー計算書

損益計算書

・【売上高】成長加速!! 【利益】売上総利益率 過去最高!!

(単位:百万円)	2023/3	2024/3			ポイント
	実績	実績	増減額	増減率(%)	
売上高	12,842	14,078	1,236	9.6	【ICT投資拡大】 ・社会インフラ事業 (電力・ガス: モダナイゼーション新規案件受注) ・先進インダストリー事業 拡大 (製造分野、サービス分野: DX案件)
社会インフラ事業	7,545	8,275	729	9.7	
先進インダストリー事業	5,296	5,803	506	9.6	
うち、ソリューション事業	889	1,078	189	21.4	
売上総利益	3,364	3,809	444	13.2	【売上総利益率: 過去最高を更新】 ・契約条件の見直し ・上流工程(コンサルティング) ・オフショア開発(ベトナム・ダナン) ・品質強化
売上総利益率 (%)	26.2	27.1	-	-	
販売管理費	2,154	2,371	217	10.1	【戦略投資を継続】 ・人材: 新入社員(2023年4月34名、2024年4月38名) ・エンゲージメント: 処遇改定・社内システムDX化 ・名古屋オフィス新設、本社オフィスプロジェクトルーム増床
販売管理費率 (%)	16.8	16.8	-	-	
営業利益	1,210	1,437	227	18.8	【増益、利益率アップ】 ・増収効果: エネルギー領域、DX案件の拡大等 ・コストコントロールの推進 ・処遇改定(平均5%、最大30%)キャッチアップ
営業利益率 (%)	9.4	10.2	-	-	
経常利益	1,244	1,485	241	19.4	
経常利益率 (%)	9.7	10.5	-	-	
当期純利益	841	979	137	16.4	
当期純利益率 (%)	6.6	7.0	-	-	

※ 2024年3月期より売上計上方法の一部を変更したことに伴い、当連結会計年度において売上高: +42百万円、営業利益: +15百万円の影響が発生しています。

2. 2024年3月期 連結業績

セグメント別業績

・成長けん引：【社会インフラ】 エネルギー(電力・ガス)、交通・運輸 、【先進インダストリー】 サービス(DX案件)

(単位:百万円)	2023/3		2024/3			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	12,842	-	14,078	-	1,236	9.6
社会インフラ事業	7,545	58.8	8,275	58.8	729	9.7
エネルギー	6,051	47.1	6,544	46.5	492	8.1
交通・運輸	689	5.4	826	5.9	136	19.8
公共	344	2.7	548	3.9	204	59.4
通信・ネットワーク	460	3.6	355	2.5	△104	△22.8
先進インダストリー事業	5,296	41.2	5,803	41.2	506	9.6
製造	1,557	12.1	1,657	11.8	100	6.4
サービス	2,506	19.5	2,755	19.6	248	9.9
エンタープライズ	1,232	9.6	1,390	9.9	158	12.8
うち、ソリューション事業	889	6.9	1,078	7.7	189	21.4

(注) 2024年3月期より、先進インダストリー事業のサブセグメントを「製造」「サービス」「エンタープライズ」に変更しました。また、これまで先進インダストリー事業のサブセグメントとして分類していた「ソリューション」分野は、「ソリューション事業」として全社横断的な戦略事業と位置づけています。これにより、前連結会計年度の「ソリューション」分野の数値については、社会インフラ事業、先進インダストリー事業の各サブセグメントに組み替えて表示しています。

社会インフラ事業

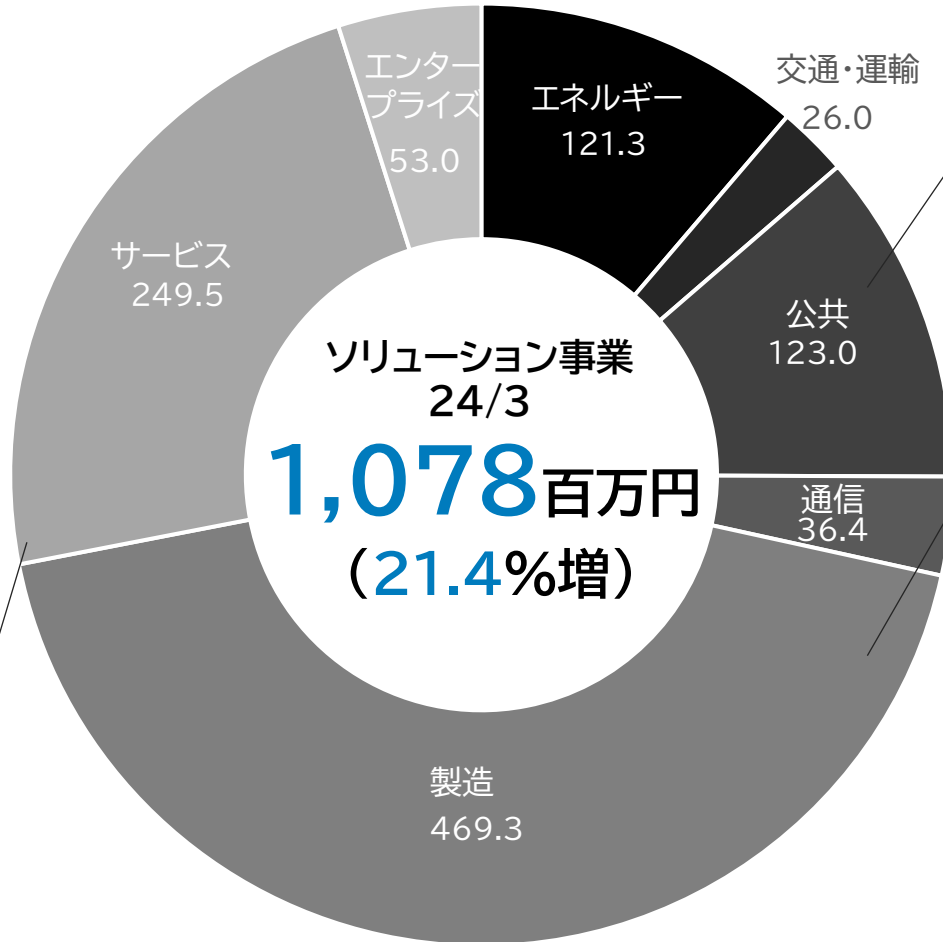
	売上高		受注残高		ポイント
	23/3	24/3	23/3	24/3	
(単位:百万円)					
社会インフラ事業	7,545	8,275	1,505	2,214	<ul style="list-style-type: none"> ・DXモダナイゼーション(クラウド移行、システム刷新など) ・長期・大型案件を複数受注
エネルギー	6,051	6,544	1,190	1,803	【エネルギー】 <ul style="list-style-type: none"> ・電力 : 中部地区 対応領域拡大 ・ガス : モダナイゼーション、クラウド移行
交通・運輸	689	826	108	95	【交通・運輸】 <ul style="list-style-type: none"> ・航空 : キャリア向け大型プロジェクト完遂、保守継続 ・道路 : 商流・対応領域拡大 ・宇宙 : 対応領域拡大
公共	344	548	86	227	【公共】 <ul style="list-style-type: none"> ・防災・レジリエンス : 拡大 ・安全保障システム : 領域拡大
通信・ネットワーク	460	355	120	88	【通信】 <ul style="list-style-type: none"> ・基地局 : 継続

先進インダストリー事業

	売上高		受注残高		ポイント
	23/3	24/3	23/3	24/3	
(単位:百万円)					
先進インダストリー事業	5,296	5,803	1,105	1,112	・ DX案件を中心に事業拡大 (新サービスの創出、ビジネス変革、生産性向上等)
製造	1,557	1,657	308	275	【製造】 ・DX案件 : 拡大(製品開発、基幹システム刷新等) ・自動車 : 継続(先進EV、自動運転)
サービス	2,506	2,755	652	697	【サービス】 ・ペイメント : 拡大(デジタルサービス、上流対応等) ・DX案件 : 拡大
エンタープライズ	1,232	1,390	143	139	【エンタープライズ】 ・基幹システムDX : 継続 ・医療・ヘルスケア : 継続(機器/医療情報システム)

2. 2024年3月期 連結業績 ソリューション事業

(単位:百万円)



- ・ 増収
- ・ 公共分野: 拡大(防災関連)、製造分野・サービス分野: 好調



【公共】

- ・ 自治体向けGISソリューション(防災等)



【製造】

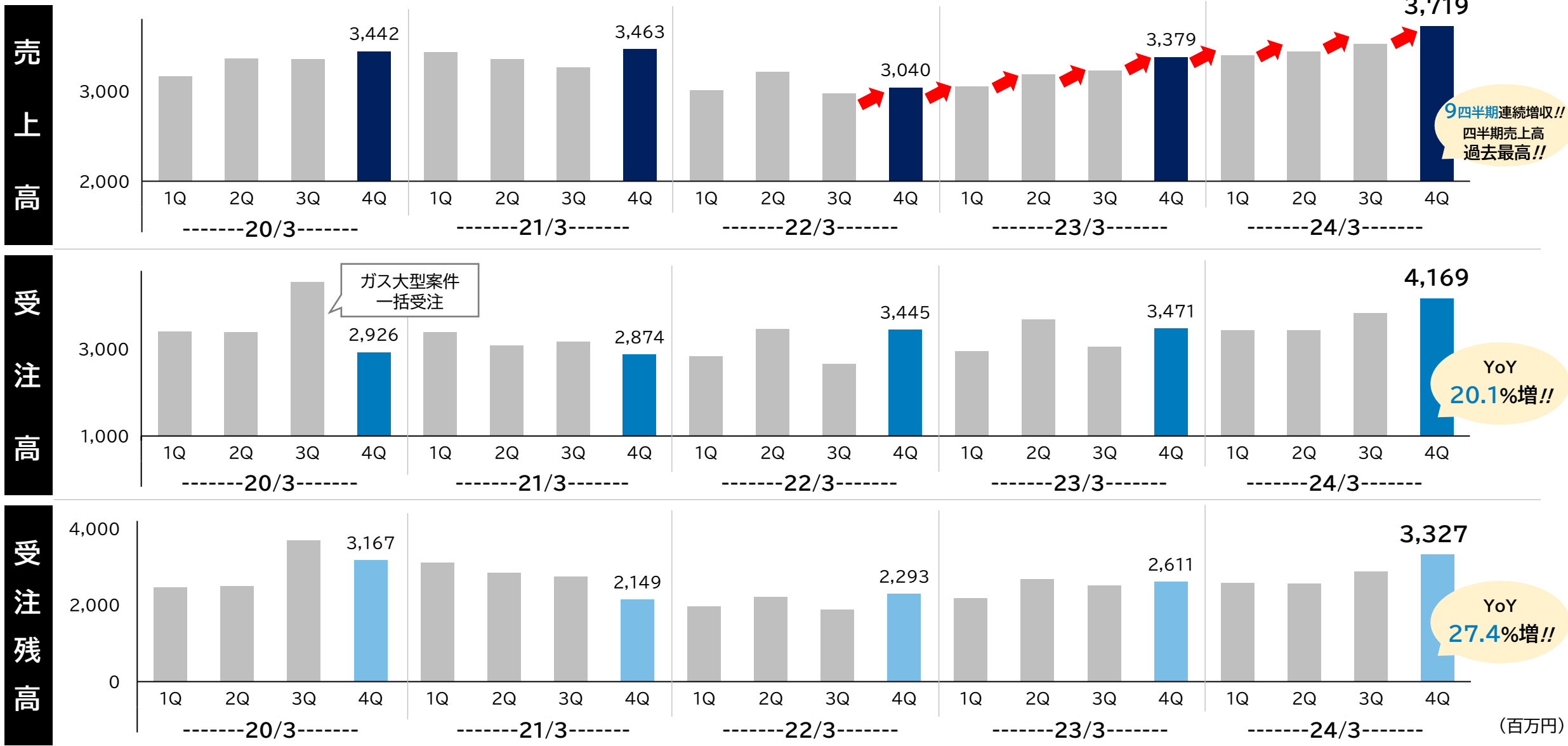
- ・ 製造業向けIoTソリューション



【サービス】

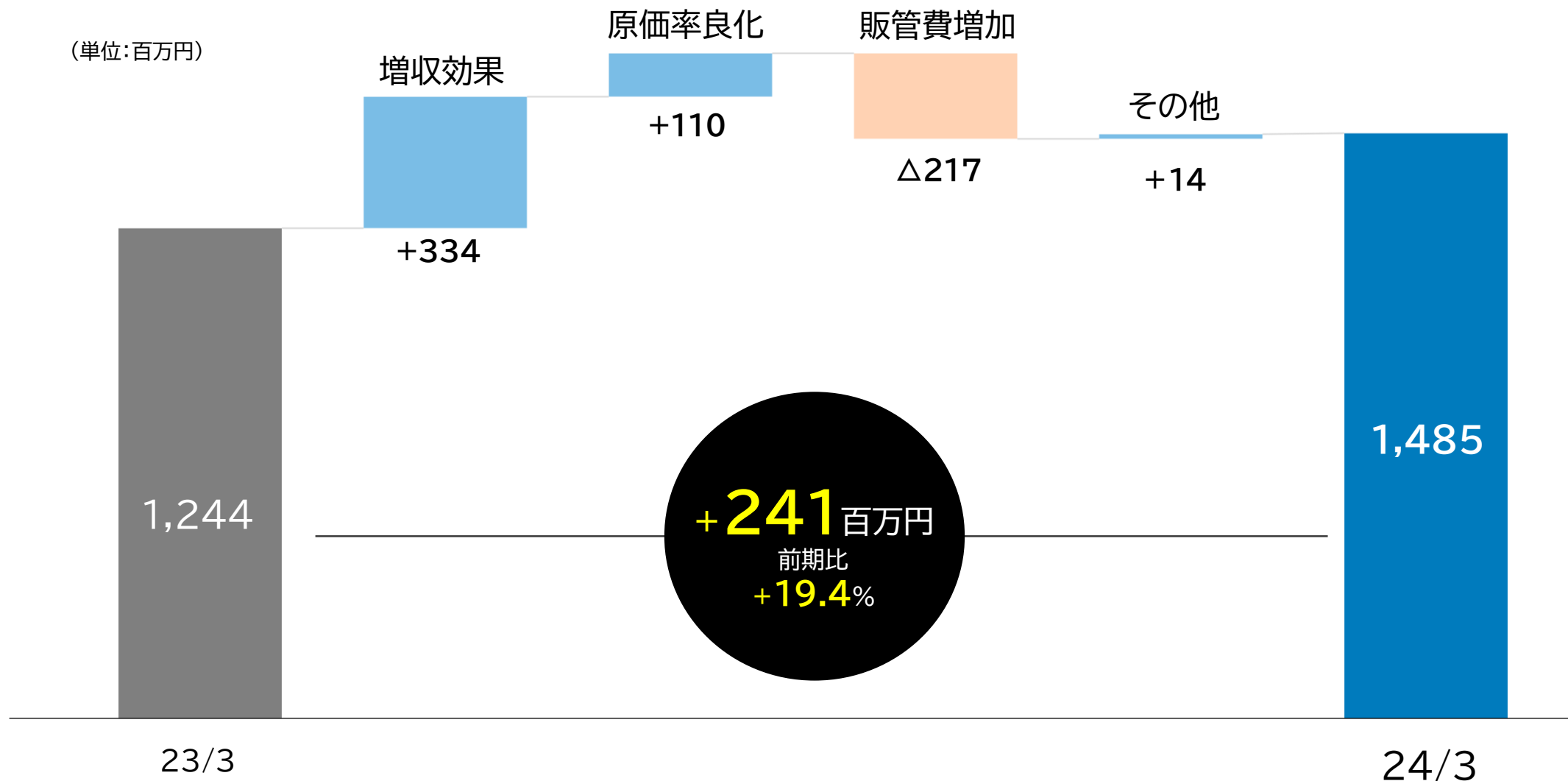
- ・ 建設/測量コンサル向けGISソリューション
- ・ 物流向けIoTソリューション

四半期推移



経常利益 増減分析

・増収効果と原価率の良化が販売管理費の増加(人件費、オフィス開設・増床等)を吸収し、増益で着地

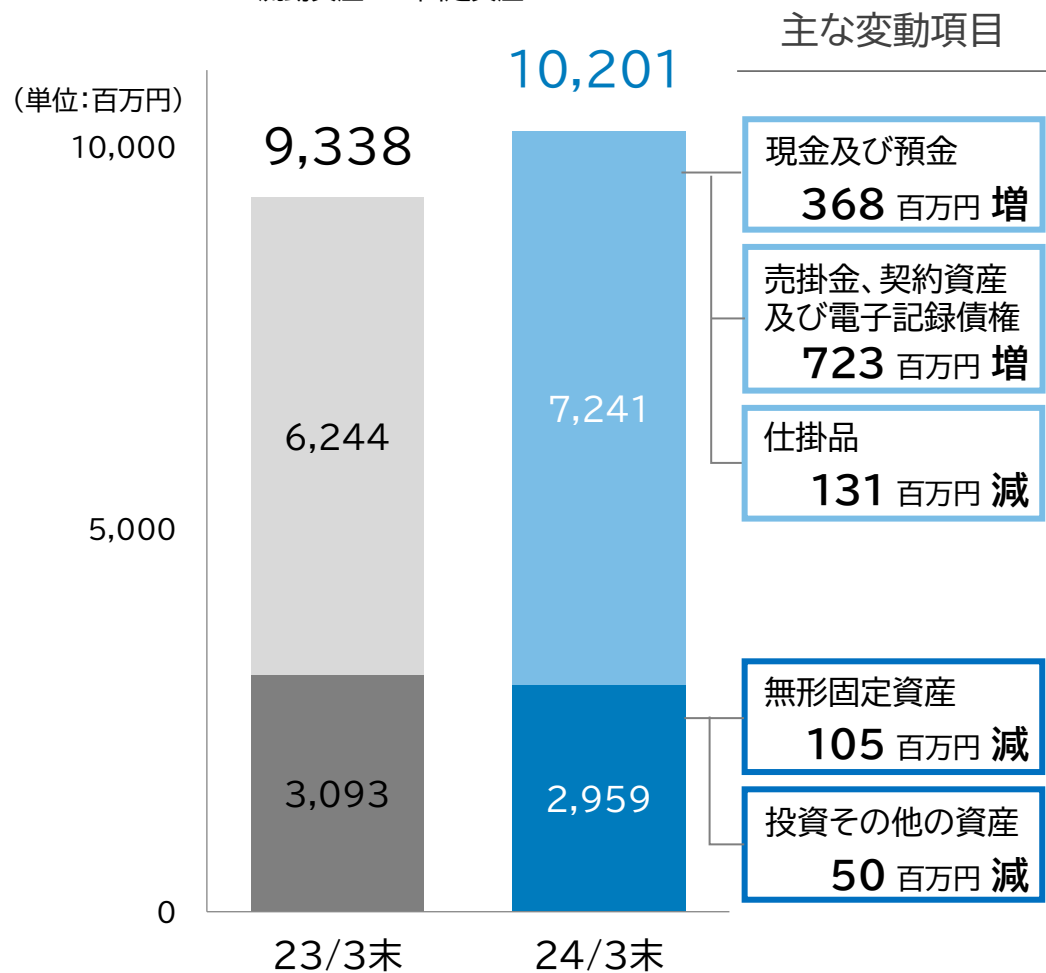


貸借対照表

資産

・ 総資産 **102億円**

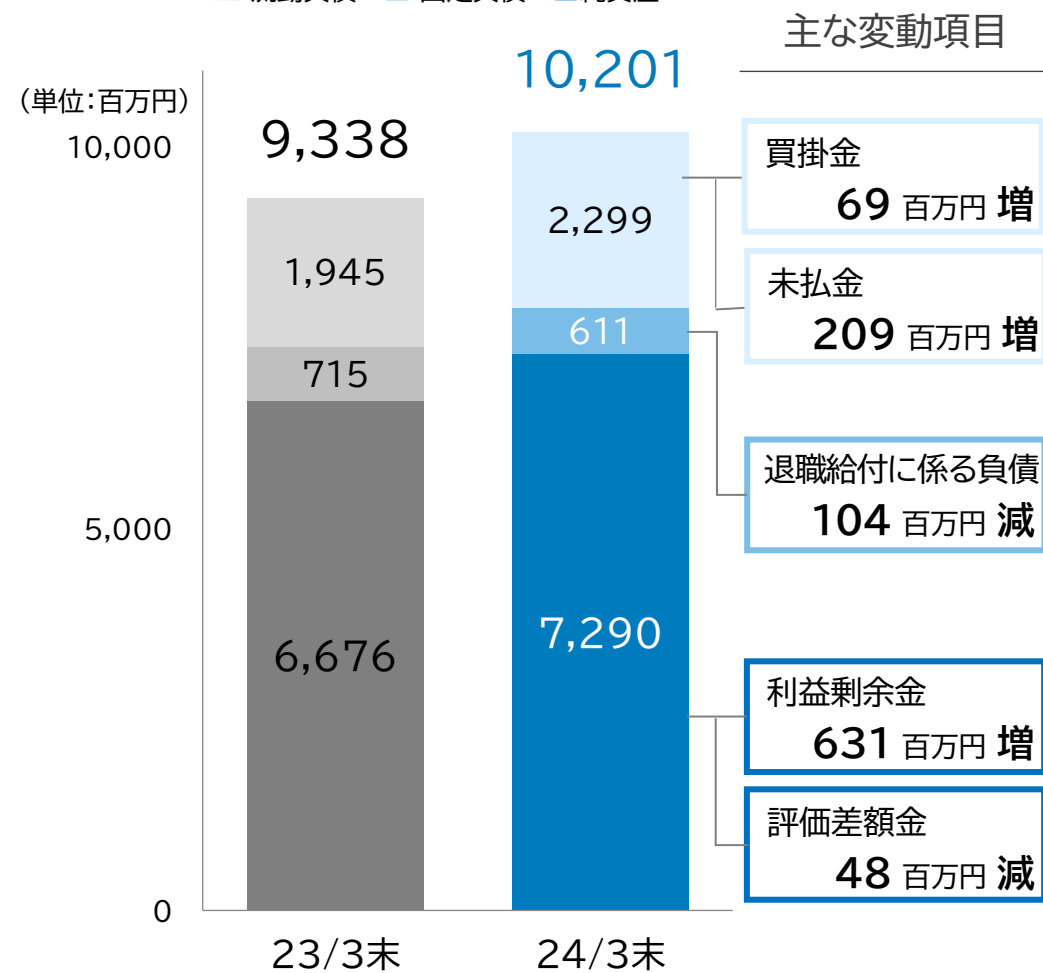
■ 流動資産 ■ 固定資産



負債・純資産

・ 自己資本比率 **70.1%**

■ 流動負債 ■ 固定負債 ■ 純資産



キャッシュ・フロー計算書

	23/3	24/3	主な変動要因	
営業活動によるCF	1,020	804	税金等調整前当期純利益	1,463
			減価償却費	140
			退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△104
			売上債権の増減額(△は増加)	△641
			未払金の増減額(△は減少)	184
投資活動によるCF	△99	△71	有形固定資産の取得による支出	△22
財務活動によるCF	△336	△364	配当金の支払額	△363
現金及び現金同等物の 期末残高	3,391	3,759		



03 2025年3月期 業績予想

- 2025年3月期 業績予想
- 事業拡大に向けて

3. 2025年3月期 業績予想
2025年3月期 業績予想

通期：最高売上・最高利益・最高利益率の連続更新 / 中期計画業績目標(営業利益) 前倒し達成へ!

- ・2024年3月期を上回る戦略投資を予定。
- ・コスト増加分を吸収し、上期・通期ともに最高売上・最高利益の連続更新へ

戦略投資：上期…本社プロジェクトルーム増床、九州支社移転(イニシャルコスト)、ベトナムオフショア開発体制、新卒入社
下期…人材育成、九州支社移転(ランニングコスト)、新社内システム構築

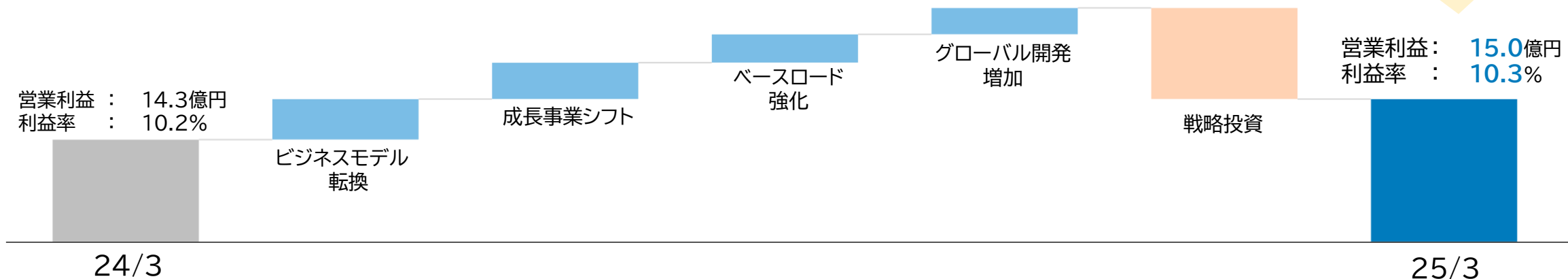
(単位:百万円)	2024/3期 実績		2025/3期 業績予想		通期予想 増減額	通期予想 増減率(%)
	上期	通期	上期	通期		
売上高	6,835	14,078	7,000	14,500	421	3.0
営業利益	709	1,437	720	1,500	62	4.3
営業利益率 (%)	10.4	10.2	10.3	10.3	-	-
経常利益	739	1,485	740	1,540	54	3.7
経常利益率 (%)	10.8	10.5	10.6	10.6	-	-
当期純利益	481	979	485	1,010	30	3.2
当期純利益率 (%)	7.0	7.0	6.9	7.0	-	-

3. 2025年3月期 業績予想

事業拡大に向けて：取り組み方針

2025年3月期の成長ポイント・戦略投資と、利益の相関(イメージ)

2030年以降の
成長加速へ!



成長 ポイント	<p>①ビジネスモデルの転換 : ・上流工程(コンサルティング)シフト ・ソリューションビジネス 拡大 (GIS:地理情報システム他、新ソリューション展開) ・アライアンスビジネス 拡大</p> <p>②成長事業へのシフト : ・次世代エネルギー(スマートグリッド、VPP他) ・スマートインフラ/ライフ(モビリティ、レジリエンス、エネルギー)</p> <p>③ベースロードの強化 : ・DX/モダナイゼーションビジネス 拡大 ・契約条件改定 ・エリア戦略(名古屋、福岡)</p> <p>④グローバル開発増加 : ・オフショア開発(ベトナム・ダナン開発センター)</p>
戦略投資	<p>①人材 : 最新技術習得、リスクリング(コンサルティング、プロジェクトマネージャ他)、処遇改定、採用(新卒、経験者)</p> <p>②ソリューション : 新ソリューション創出・拡充、販売網強化(GIS:地理情報システム、IoT空間情報)</p> <p>③グローバル : ベトナム・ダナン開発センター対応力強化、高度IT人材育成(ベトナム1,000名体制へ)</p> <p>④R&D : AI、開発モデル等(米国サンノゼ・R&Dセンター、AI研究所(社内R&D組織)、産学連携、国立研究機関他)</p> <p>⑤オフィス : 移転・リニューアル(九州支社他)、増床(開発プロジェクトルーム)</p> <p>⑥プロモーション : マーケティング、セールス、ブランド</p>



04 株主還元

- 2025年3月期 配当予想
- 一株当たり配当金の推移
- 株主優待

株主還元強化に向け配当方針を変更 / 「15期連続増配」へ

新・配当方針

「累進かつ連続増配」

(1円以上の増配)

「配当性向 **40%**以上」

「年**2**回 (中間・期末)」

大幅増配!!

年間 **50** 円

(中間:25円、期末:25円)

前期比 + **7** 円

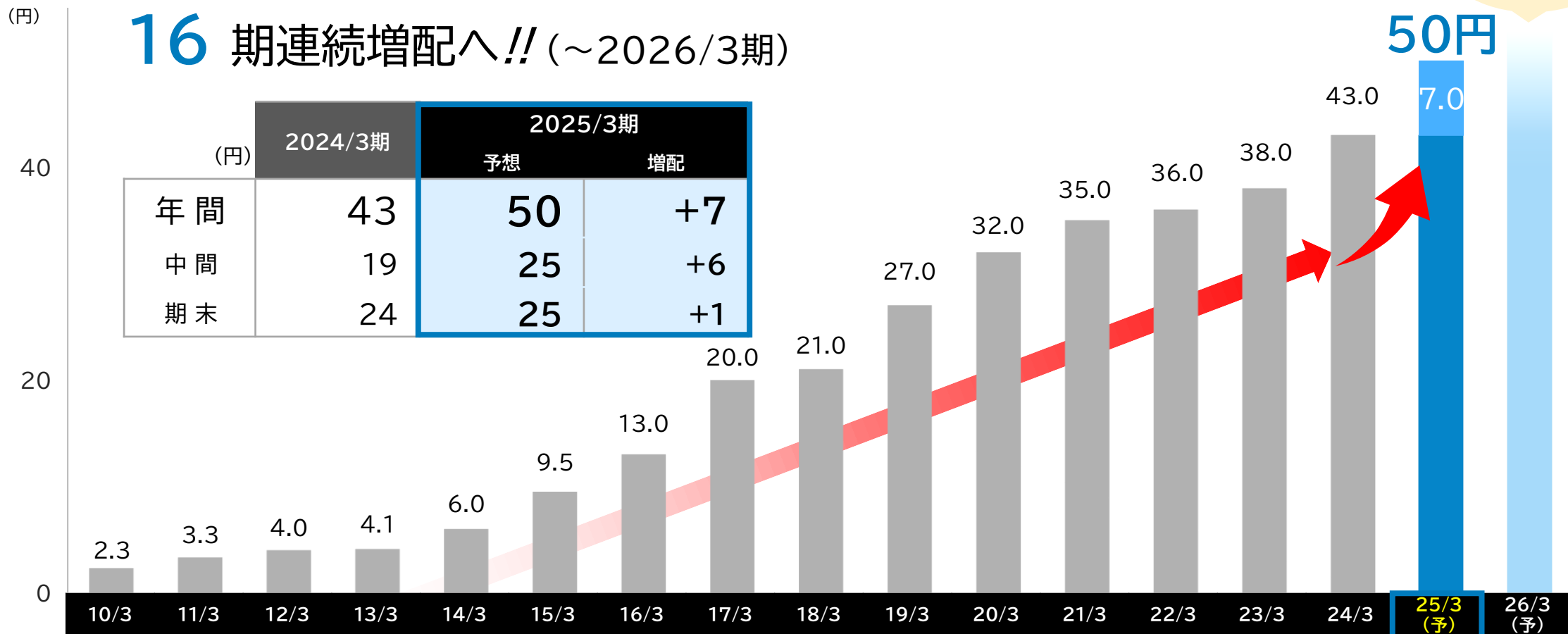
配当性向 **46.2%**

4. 株主還元

一株当たり配当金の推移

創立
50周年!!

16 期連続増配へ!! (~2026/3期)



	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3 (予)	26/3 (予)
1株当たり当期純利益(円)	3.12	10.81	8.82	13.60	19.90	26.35	32.51	59.18	61.31	75.90	89.98	97.31	84.61	90.41	105.09	108.34	
1株当たり配当金(円) ※1	2.3	3.3	4.0	4.1	6.0	9.5	13.0	20.0	21.0	27.0	32.0	35.0	36.0	38.0	43.0	50.0	
ROE	1.6%	5.5%	4.4%	6.3%	8.8%	10.4%	11.5%	18.8%	17.2%	18.9%	19.8%	17.2%	14.2%	13.6%	14.3%	前年比増目標	
配当性向	74.7%	30.9%	45.4%	30.7%	30.2%	36.1%	40.0%	33.8%	34.3%	35.6%	35.6%	36.0%	42.5%	42.0%	40.9%	46.2%	
DOE ※2	1.2%	1.7%	2.0%	1.9%	2.7%	3.8%	4.6%	6.4%	5.9%	6.7%	7.0%	6.2%	6.0%	5.7%	5.8%	前年比増目標	

※1 2010年3月期から2017年3月期までの1株当たり当期純利益及び1株当たり配当金は、株式分割を考慮した額を記載しています(2016年10月1日に1株につき2株、2014年1月1日に1株につき3株の株式分割を実施)。

※2 DOE(自己資本配当率) = 配当性向 × ROE

対象株主 & 時期

・ 実施回数

- 年2回（9月末/3月末の株主様）

・ 送付時期

200～4,000株

- 12月/6月にQUOカードを発送予定

4,000株以上

- 11月/5月にカタログを発送予定

優待内容

・ 200～4,000株

QUOカード（緑の募金付）を贈呈

200～1,000株	500円相当
1,000～2,000株	1,000円相当
2,000～4,000株	1,500円相当

◆ 保有期間特典

1年以上保有いただいている株主様に
QUOカードを年間2枚追加贈呈
※ 500円相当×2枚



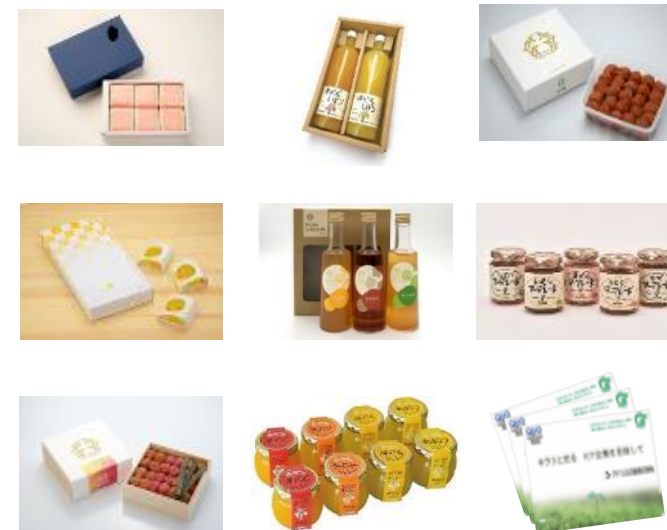
・ 4,000株以上

3,000円相当の品からご希望に応じて贈呈

- QUOカード（緑の募金付）

- 株主優待カタログ

紀州梅 / みかんジュース / みかんゼリー / お米 等



注. 写真はイメージで実際の商品と異なる場合があります。

注意事項

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- ・尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

■お問合せ先



URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバーヂュ品川

TEL:03-5796-3131(代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL:03-5796-3023 メール:ir@adniss.jp